



平成31年度 山村振興関係予算主要事業一覧 (環境省)

再生可能エネルギー電気・熱自立的普及促進事業のうち 再生可能エネルギーシェアリングモデルシステム構築事業

31年度予算概算決定額 (5,000百万円の内数)
30年度予算額 (5,400百万円の内数)

営農を前提とした農地上での再生可能エネルギー発電について、計画策定及び設備導入の費用等を補助することで、モデル事例を創出し、横展開を促す。

1. 再生可能エネルギーシェアリングモデルシステムの事業化計画策定事業 [H30新規]
2. 再生可能エネルギーシェアリングモデルシステムの導入事業 [H30新規]

自然公園等事業等

31年度予算概算決定額 (8,641百万円の内数)
30年度第二時補正予算額 (9,014百万円の内数)
30年度予算額 (9,094百万円の内数)

国立公園等において、自然環境の保全や消失・変容した自然生態系の再生を図るとともに、自然との多様なふれあいを求める国民のニーズに対応するための安全かつ適切な利用施設の整備や長寿命化対策を行う。また、地方公共団体が実施する国立・国定公園等の整備事業を支援する。

指定管理鳥獣捕獲等事業

31年度予算概算決定額 (500百万円の内数)
30年度第二次補正予算額 (1,100百万円の内数)
30年度予算額 (830百万円の内数)

集中的かつ広域的に管理を図る必要がある鳥獣として国が指定した指定管理鳥獣（ニホンジカ及びイノシシ）について、都道府県等が指定管理鳥獣捕獲等事業に係る実施計画等を定めて捕獲する取組等に対し、必要な経費を国が支援する。

廃棄物処理施設整備事業

(浄化槽設置事業及び浄化槽市町村整備推進事業を除く)

31年度予算概算決定額 (36,917百万円の内数)
30年度第二時補正予算額 (48,386百万円の内数)
30年度予算額 (30,256百万円の内数)

廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）を総合的に推進するため、国と地方が協働し、広域的かつ総合的に廃棄物処理・リサイクル施設の整備を推進する。